

あなたの困ったに、とことん力あわせます

— 暮らしなんでも相談会 —

弁護士・
税理士も参加

次回 11月11日(土) 午後1時～4時

次々回 12月16日(土) 午後1時～4時

下記から事前予約をお願いいたします

e-mail: urano@jcp-seven.jp

携帯電話: 090-8049-4784



公式LINEの
チャットからも
相談を受け付けて
います

介護のことで
悩んでいます

生活が苦しい
使える制度を
教えて欲しい

詐欺に遭って
困っている



インボイス制度に
ついて知りたい

相続のことで
弁護士さんに
相談したい

お気軽に
ご相談ください

生活が苦しい、使える制度を知りたい 介護で悩んでいます

困ったこと相談したい インボイス制度がよくわからない

無料 弁護士も参加

暮らしなんでも相談会

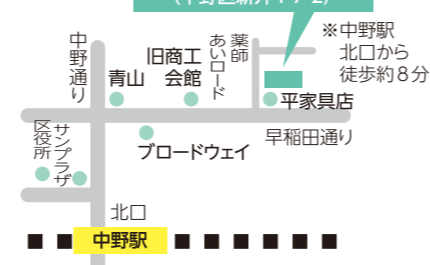
11月11日(土) 午後1時～4時

12月16日(土) 午後1時～4時

浦野さとみ

メール: urano@jcp-seven.jp
TEL: 090-8049-4784

なんでも相談会場 (中野区新井1-7-2)



INFORMATION

区議会定例会のお知らせ(予定)

11月27日(月)～12月12日(火)

請願・陳情メ切: 11月16日(木)

年内最後の区議会定例会が、上記日程でおこなわれる予定です。私・浦野さとみも本会議質問に立ちます。日々、お寄せいただく声や願いを一つ一つ大切に、実現へ、ともに力をあわせます。ぜひ、傍聴へお越しください。

浦野さとみ質問予定日時

11月27日(月) 午後

- 本会議: 11/27・28・29、12/12
- 常任委員会: 12/1・4・5
- 特別委員会: 12/6・7・8



▲朝は中野駅北口・新井薬師前駅・沼袋駅で、夕方は新井交差点・新井薬師前交差点・新井五差路などで、定例の宣伝をおこなっています。お気軽にお声がけください。



浦野さとみ プロフィール

1980年千葉県松戸市生まれ(43歳)。2003年3月、千葉医療福祉専門学校・作業療法学科卒。同年4月、作業療法士として中野共立病院・リハビリ室入職。2008年リハビリ室主任。2011年3月、8年間勤めた病院を退職し、中野区議会議員選挙立候補、初当選。現在、4期目(総務委員会、少子化対策・地域包括ケア調査特別委員会(委員長)に所属)。趣味: 竹富島への旅行、ゆずさんや秦基博さんのライブに行くこと、ソフトボール、野球。

地域のこと、身近なお困りごとなど、お気軽にご相談下さい。

弁護士をはじめ、各専門家などと連携しながら、解決に力を尽くします。

(弁護士による無料法律相談も実施中です)

浦野さとみの区政報告

日本共産党 中野区議会議員
作業療法士

ほっこり通信 No.115



何でも無料生活相談実施中
e-mail: urano@jcp-seven.jp
携帯電話: 090-8049-4784
LINEのチャットもご利用ください

相談フォーム



X (旧 Twitter)



Instagram



LINE



聞かせて、
あなたのこと、
街のこと



物価高騰から 暮らしを守る

みなさんと
力あわせ
公約実現

区立に通う子も

国立・都立・私立に通う子も

すべての小中学生へ

実質学校給食費の無償化 10月からついに実現



対象 中野区在住のすべての小中学生

給付 小学生1人あたり30,000円
中学生1人あたり37,000円

来年度以降の継続へ
引き続き
力を尽くします

※いずれも、2023年10月～2024年3月(半年間)の給食費相当額

STEP 1

申請書が届く

2023年11月下旬頃
対象世帯へ申請書が届く

STEP 2

申請する

方法①: 返信用封筒で返送
方法②: 電子申請

STEP 3

給付

2023年12月下旬頃
順次給付開始

※申請期限は、2024年2月中旬頃の予定です(申請書が届いた際に、ご確認をお願いいたします)

共産党の
提案実現
中野区独自

低所得世帯向けの 給付金支給へ 1世帯3万円

現在、給付中

- ▶ 2023年度住民税非課税世帯
=約42,700世帯
- ▶ 家計急変世帯



今回、区が独自に拡充する世帯

- ▶ 2023年度分の住民税均等割のみ課税世帯
=約4,120世帯
- ▶ 2023年度分の世帯全員の住民税課税所得の合計が
150万円未満の世帯
=約16,300世帯

※いずれも2023年6月1日時点で、中野区の住民基本台帳に登録されている世帯

STEP 1

申請書が届く
2023年12月上旬頃
対象世帯へ申請書が届く

STEP 2

申請する
方法①: 返信用封筒で返送
方法②: 相談窓口で提出
方法③: 電子申請

STEP 3

給付
2024年1月上旬頃
順次給付開始

※申請期限 2024年2月10日(当日の消印有効)

生活が苦しい状況が続いています

以下の表は、中野区の生活援護課が窓口となって対応した相談件数、その中から生活保護の申請・決定に至った件数、扶養照会の実施件数など、この4年間の実績です。

相談件数は、2021年度にやや減少したものの、2022年度はコロナ初年度とほぼ同数で高止まりしています。それだけ、生活苦が続いている状況がみとれます。

	生活援護課で対応した相談件数	生活保護		扶養照会	
		申請件数	開始件数	実施世帯数	金銭的援助に繋がった世帯数
2019年度	3625	765	729	186	1
2020年度	4350	918	889	186	1
2021年度	3942	794	762	73	0
2022年度	4354	796	767	61	0

中野区の状況

議会答弁や区からの聞き取りを元に作成

生活保護の扶養照会とは??

「扶養照会」とは、自治体の福祉事務所が生活保護申請者の親・配偶者・兄弟姉妹・孫などの親族に対し、生活の援助が可能かどうか問い合わせるものです。しかし、生活保護の申請を「家族には知られたくない」という方も多く、生活保護の申請自体をためらう場合も少なくありません。また、自

治体が労力をかけても「扶養照会」によって金銭的支援に繋がるケースは希少です(中野区でも年間に1件程度)。

扶養照会率が8割を超える自治体もある中、中野区では従来から強引な照会はおこなわないよう取り組まれてきました(昨年度、中野区の扶養照会率は1割以下)。誰にとってもいいことがない扶養照会は「不要」と考えます。

中野区は税収が増える一方で、格差が広がる

「公」の役割果たす区政を(決算の討論より)

2022年度はどういう年だったか ……………

新型コロナウイルス感染症大流行の3年目に加え、急激な物価上昇の一方で、実質賃金は下がり、特に、個人・中小業者とそこで働く方々に深刻な影響がありました。そうした中、**中野区政が、「公」の役割を発揮し、住民の暮らしを守る施策、区内事業者の9割を占める個人・中小業者を支えることが求められた年度**でした。同時に、2022年3月に制定された【子どもの権利に関する条例】・【公契約条例】・【人権及び多様性を尊重するまちづくり条例】という**区政運営の基礎となる3つの条例を、どう具体化させていくかが問われる年度**でもありました。

評価できる施策、今後の課題 ……………

保育園待機児童ゼロ、学校図書 of 充実、児童館設備の充実、子どもの貧困対策としての学習支援事業や子ども食堂の運営支援の拡充、夏休み期間の学校図書室開放による居場所づくりや読書活動等を進めたことは重要でした。また、ひきこもり相談窓口が設置され、様々な連携も始まりました。一方で、**気候変動対策の執行率が低く、区が環境基本計画で掲げる目標を本気で達成する姿勢が問われます**。物価高騰対策では、**区一般財源の支出は1億8,400万円余で、あまりにも少ない状況**でした。

当初の想定より歳入は好調 ……………

区の各財政指標は、**区の財政が極めて健全な状態にある**ことを示しています。当初の想定より、納税義務者が増加したとともに、納税義務者一人あたりの総所得金額も増加しました。また、国や都からの補助金なども予算計上を上回りました。しかし、歳入は非常に好調である一方で、**住民に経済格差が広がっている側面**があります。2面下段にあるように、生活援護課が窓口となった**生活相談件数は高止まり**しています。補正予算で、区独自に低所得者向けの対象世帯を拡大しましたが、現在、給付中の世帯とあわせると、約63,000世帯となります。これは、**区内全世帯の約3割**に及びます。**区が目指す誰一人取り残さない区政の実現、「公」の役割を今後さらに発揮することが求められます**。



▲10月20日 来年度予算に向けての要望書を区長へ提出

コロナ後遺症 — お一人で悩まずご相談ください —

東京都はコロナ後遺症への理解を拡げるためリーフレットを作成しました。都立病院では、相談窓口を設けています。気になる症状や「もしかしたら…」と思ったら、ぜひ、ご相談ください。

※リーフレットをお届けすることも可能です。遠慮なく、ご連絡ください



▲都立病院相談窓口



▲後遺症に関する東京都の専用ページ



▲東京都作成のリーフレット

日本共産党が提案した意見書の賛否 (○=賛成、×=反対)

	立・国 ネ・無	自民	公明	都ファ	無所属	共産	結果
核兵器禁止条約締結国会議へのオブザーバー参加を求める意見書	○	×	○	○	○(5人) ×(2人)	○	可決
介護報酬のプラス改定を求める意見書	○	○	○	○	○(7人) ×(0人)	○	可決
東京都の018サポート事業給付金を生活保護の収入認定から除くことを求める意見書	○	○	○	○	○(7人) ×(0人)	○	可決

※立憲・国民民主・生活者ネット・無所属1名で同じ会派を組んでいるため、上記の表記になっています